

今回の大混乱は... 不良分子への反感

今後我々は利権屋と戦ふ 憲派の少壯有志談

石城憲政會は幹部間の暗闘が愈々露骨化し昨日の總會席上幹部増員の協議が波瀾を捲き起して支離滅裂となり遂に纏る所なく流會の醜態を演じ

到底収々 の途なき

有様であるが右に關し同派の少壯有志は「實にお恥しい次第でお話も出来ない」と前提して語る「最近憲政派には利権に執着する我利々々亡者が多くなつて来た是等が私腹を肥やす爲めには政黨の力迄をも利用して野望を遂げやうとする傾向があるの事毎に物議の種をまき殊には

黨中黨を 作ると云

ふ様な實に許すべからざる結果を招來する其爲め我々は斯かる利権屋達の踏み台たるにあまじく少数でもよいから眞に清廉傑白な者等に依つて憲派の足並みを揃へたいと考へて居るのである、今回の混乱も利権屋達に對する反感が端なくも爆發するに至つたものであつて今後と謂も事毎に分離し飽迄も我利々々連の滅亡を期さなければならぬ、此意味から云へば今回の騒擾は利権屋達に對する一服の清涼劑である云はねばならぬ」

大型漁船の 船長を養成 講演會を開く

縣水産試験場では鯉や秋刀魚、まぐろなどの遠洋漁業が發達し發動機付漁船も増加したので優良な船長を養成したいと二月一日から三週間石城郡小名濱町試験場内に漁船三種運轉士養成講習會を開く筈

華關畫伯后 一口が廿圓

援

荒川鹿島村長は華關の號を以つて南畫をよくし四季山水花鳥等の揮毫を得意とする處から今回山崎與三郎、白井一郎、草野順平、坂本隆藏、丹野市太郎、小齊兼吉の諸氏發起となり同氏の後援會を開き近く住吉屋本店に於て作品の抽籤頒布を爲す由であるが會費は一口廿圓である

機關庫助役の 留守宅に賊

入質物から 足が付いた

平町白銀町居住平機關庫助役平田俊雄氏が去る五日當直にて不在の際夫人は新年の事として郷里に歸り同家に無人なるを見定め一名の賊



家庭欄

肉を煮る時の注意

肉類を煮る時、二つの方法があります。つま、水から煮るものと、煮立つた所へ入れて煮るものです。水か

トロが... 支柱に衝突

落盤惨死した

石城郡内郷村大字高坂字御殿磐城炭礦雜夫山形縣生れ會田富佐(五)は十八日午前十一時頃同炭礦坑内にて作業中先方より滑走し來つたトロが脱線して支柱に衝突した爲め俄然坑天井落下し其下敷となり頭蓋骨を粉砕して死亡したと

銀行の減配は... 今期で打切りが至當

財界も幾分復活の 兆候が見ゆるこの觀測談

銀行の減配は昨上半期より唱道されて居り金融の硬塞の結果餘儀なくされる向もあつて下半期に於ては都下各銀行共幾分の減配を見

模様で

あるが財界は本年に入りて何程か復活の兆候が見ゆるので減配も今期位のところであらうと觀測されてゐる、減配の如きは強要されるまでもなく自守

自營上

己むなくさせられるものだから當局から要求なり指示なりされて爲すべきものではない、要は時の經濟界と同一歩調に出づべきものだ、各銀行共減配は實際的に行つてゐる事ではあるがそれも利不利

一概に

斷する事は出来まい本年の上半期まではどうか判らぬが下半期からは減配の必要がなくなる

平町人事

出生

△南町一〇 長瀬壽雄氏長女シゲ子
△新川町二四 永井兼治氏二男善治
△長橋町三六 大河久清氏三男政治

婚姻

△南町三三 馬目誠氏(三)石城郡小名濱町柳内アイ(二)

死亡

△南町三〇 中村(みよ)二(一)
△五丁目二二 八百坂タヨ(七一)
△一丁目一七 寺門行男(一)
△三丁目一〇 阿部政治(六五)

漏電に觸れ

其儘黒焦げ

石城郡内郷村大字高坂字御殿磐城炭礦職工宮城縣生れ半澤源次郎(三)は十八日午後二時頃同炭礦高坂坑のポンプ座にて鐵管につまづいて倒れた際漏電に觸れて感電即死したと

好間農事講演 石城

郡好間村農會に於ては廿二日午前九時より同村金成長一方にて泉村志賀澤之助氏を講師に招き講演會を催すと

各種の方面から 平町を覗く

(その九)

苦情を聞き飽きた驛長さん

△.....平町の支關口、夫れは餘りに貧弱な建物ではあるが毎日縣下第一の乗降客數を吞吐して然も、だらけな姿を平然と横へて居る。悲しい別れ、楽しい旅離合集散極りなき人生の姿をマザ〜見せつけられても彼れは依然として無感覺な舊態を脱せず十年一日の如く風雨にさらされて居る

△.....然れ共彼れの体軀中には頭腦の役目を果し或は肺の働きを示し或は消化器の機能を發揮すべく幾多の人々が二六時中絶間なき健闘を續けて居る

△.....其一人である新驛長が「俺れは東京府下から福島、茨城、栃木、岩手、

青森の各縣を歩いて來たが.....」と前置きして曰くには、ごも平人士は自分に拙い點があつても夫れを棚に上げて攻議を持ち込むと云ふ様な癖がある

△.....例へば鐵道線路を歩ゆむ事は悪い、悪いが故に鐵道の従業者から注意を受けた、然るに自分の非點を顧みる所なく注意の仕方が悪いと驛長室に怒鳴り込む

△.....また夫ればかりではなくつまらん事を針小棒大に擔ぎ廻ると云ふ様な甚だ迷惑な性格の持ち主も可成りに多く、それが爲めに上司に大げさな投書等をされて恐縮する場合が少くないといふ

△.....「ソウ悪い點ばかりでなく少しは賞めてやつて貰へ度い」と記者から注文すれば驛長さんアゴの邊りをゴシ〜こすつて「餘り賞めちやあ新聞の材料に不向きだからなア」と仰せらる

田畑は縮少し 宅地は擴がる

平町のぼう張

平町は南裡の新道路を中心とし新築家屋續々現はれ一方舊城跡等も人家増加して不景氣の眞最中とは云ふもの異常なる進展を示して居る是れが爲め年々田地及び畑地は宅地と化し其面積を縮少しつゝあるが現に昨年一月一日現在百廿町二反の面積であつた同町の田地は本年同日現在百十八町二反となり同じく七十七町四反であつた畑の面積は七十四町九反にて田畑共に六町四反五畝の縮少を見たが夫

れだけ宅地は擴張した譯である

永戸の寒稽古 石城

郡永戸村大字合戸青年團にては目下毎夜同村小學校に團員參集し劍道寒稽古を行つて居ると

玉川火防督勵 石城

郡玉川村にては十八日第二回の火防督勵を行つたと

江名漁況不振 石城

郡江名濱に於ける目下の漁

募集 文藝其他投稿

を募集します 況は不振にて船主は何れも困難に陥つたと